

2016年度1Q決算実績

2016年7月29日



日鉄住金物産株式会社
NIPPON STEEL & SUMIKIN BUSSAN CORPORATION

本日のご説明内容

1. 2016年度1Q決算実績及び2016年度見通し
2. 参考資料

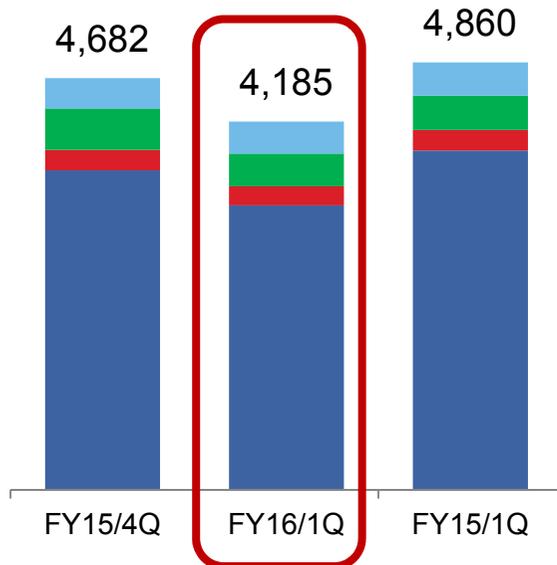
1. 2016年度1Q決算実績及び 2016年度見通し

2016年度1Q決算のポイント

売上高

億円

■鉄鋼 ■繊維
■産機インフラ ■食糧

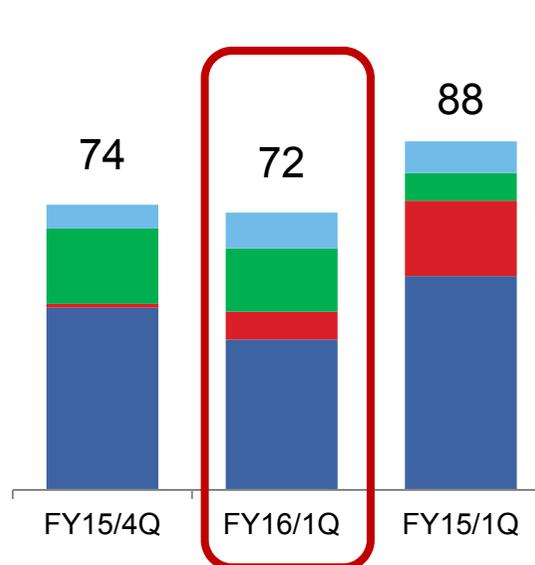


鉄鋼部門の単価下落影響を主体に前年同期比▲14%の減収

経常利益

億円

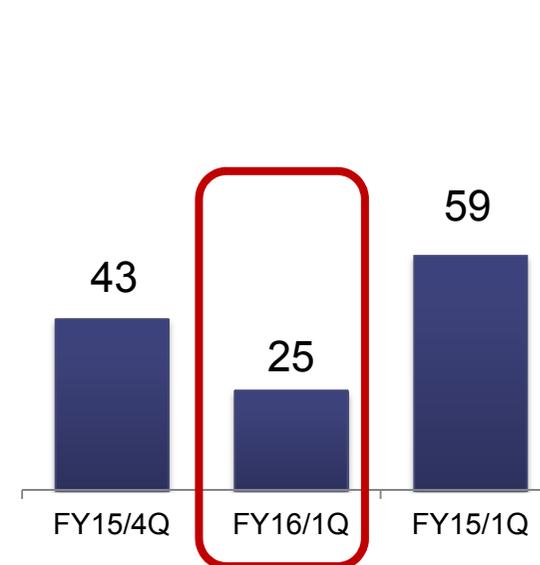
■鉄鋼 ■繊維
■産機インフラ ■食糧



鉄鋼部門の減収影響及び産機・インフラ部門の前年同期の一過性利益剥落影響を繊維・食糧部門でカバーするも前年同期比▲19%の減益

当期利益

億円



投資有価証券評価損を特別損失に計上（▲32億円）した影響が大きく、前年同期比▲58%の減益

2016年度1Q決算概況

- 鋼材市況の大幅下落影響を受けた鉄鋼事業の減益と産機・インフラ部門の前年同期の一過性利益剥落を主体に連結経常利益は前年同期比▲16億円減益の72億円

億円	2015		2016	増減	
	1Q	4Q	1Q	QoQ	YoY
売上高	4,860	4,682	4,185	-497	-675
売上総利益	328	334	306	-28	-22
営業利益	72	78	70	-8	-2
持分法損益	13	1	4	3	-8
経常利益	88	74	72	-1	-16
特別損益	0	2	-32	-34	-32
当期純利益	59	43	25	-18	-34
(参考)					
鉄鋼部門販売量(万ト)	323	347	332	-15	9
鉄鋼部門販売単価(千円/ト)	86.2	71.8	69.8	-2.0	-16.4

セグメント別売上高・経常利益増減

売上高

億円	FY15/1Q	FY16/1Q	増減		
鉄鋼	3,853	77%	3,230	-16%	-623
産機・ インフラ	235	5%	214	-9%	-20
繊維	390	9%	373	-4%	-16
食糧	378	9%	363	-4%	-14
売上高計	4,860	100%	4,185	-14%	-675

経常利益

億円	FY15/1Q	FY16/1Q	増減		
鉄鋼	54	53%	38	-30%	-16
産機・ インフラ	19	11%	7	-60%	-11
繊維	7	23%	16	116%	8
食糧	7	14%	9	38%	2
経常利益計	88	100%	72	-19%	-16

鉄鋼

鋼材の国内外流通及び加工販売及び
原燃料・機材販売

- ・鋼材単価下落影響により減収減益
- ・普通鋼鋼材国内出荷は19カ月連続で前年同月を下回る。
当社販売量は前年同期比ほぼ横ばい。

産機・ インフラ

産業機械・工作機械、自動車部品、
鉄道車両品、アルミ製品等の販売及
びインフラ事業

- ・非鉄市況下落影響より減収
- ・経常利益は、前年同期のタイにおける持分法適用会社の企業結合による一過性利益の剥落等により減益

繊維

アパレルメーカー/小売向けOEM・ODM
生産及び国際物流・海外ブランド事業等

- ・厳しい販売環境は継続するものの一部取引先への販売回復もあり、売上高は▲4%の減収。
- ・経常利益は円高効果を含む原価低減施策の実行等により、116%増益の16億円

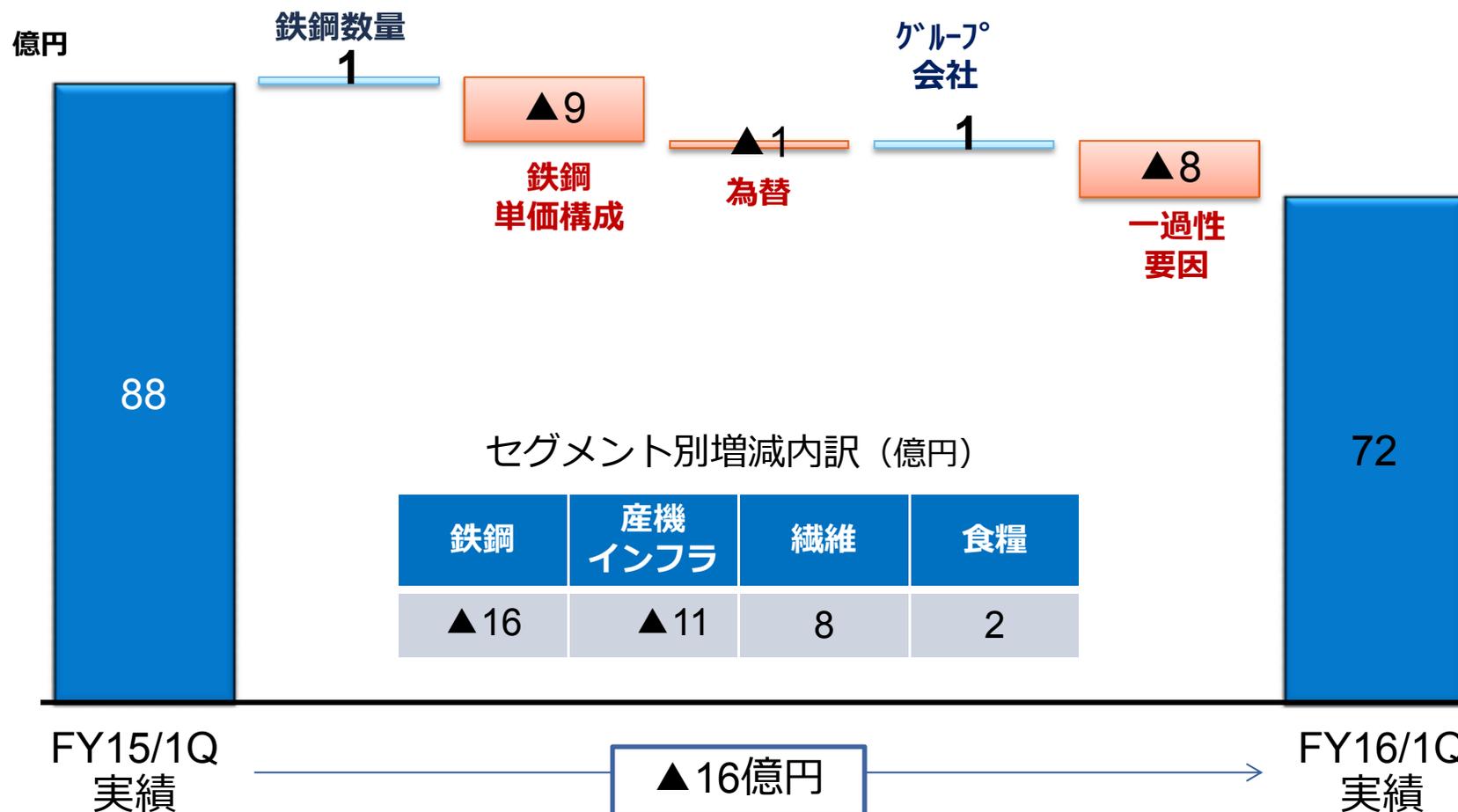
食糧

食肉及び食肉加工品、水産品及び水産
加工品等の輸入販売及び外食事業

- ・食肉価格は全体として弱含みで推移する一方、利益率の改善等から減収増益

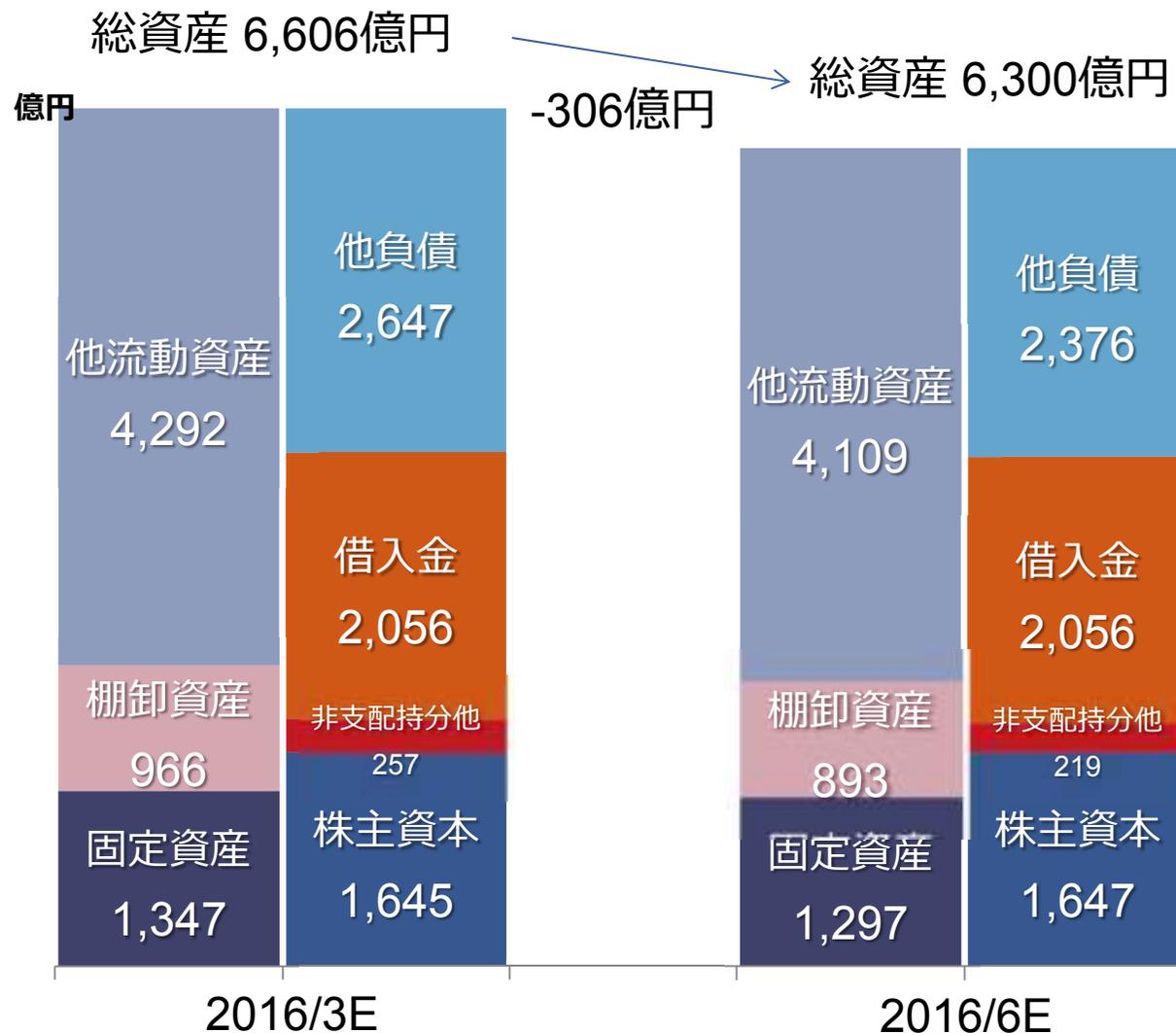
経常利益増減要因（15/1Q実績→16/1Q実績）

- 鉄鋼の数量増、繊維のコスト改善、食糧の利益率改善等の増加要因があったが、鉄鋼の単価下落影響と産機・インフラの前年一過性増益要因の剥落影響が大きく前年同期比で▲16億円の減益



バランスシート状況

- 売上債権・棚卸資産が減少、Net - DERは、(ほぼ横ばい)



	16/3E	16/6E	増減
自己資本比率	26.3%	27.1%	+0.8%
Net - DER	1.1倍	1.1倍	—

16年度業績見通し及び配当方針 <前回見通し通り>

業績見通し : 輸出マージンの回復、下期からの鋼材需要回復及び繊維部門の収益拡大を見込み、全社では15年度実績からの増収増益を目指す
配当方針 : 上期7.5円/株、通期15.0円/株 (株式併合前の数値で記載)

億円	FY15			FY16 見通し	増減 16-15
		1Q実績	上期見通し		
売上高	19,308	4,185	9,200	19,700	392
営業利益	278	70	125	290	12
経常利益	290	72	125	300	10
当期純利益	173	25	75	175	2
EPS (円)	56.05	8.15	24.26	56.61	0.56
配当(円/株)	15.0	-	7.5	15.0	-

* FY16見通しのEPS, 配当は株式併合前の数値で記載

セグメント別経常利益見通し

億円	FY16 見通し	増減 16-15
鉄鋼	190	5
産機イワ	27	-5
繊維	53	9
食糧	30	1
経常利益計	300	10

FY16設備投資・事業投資見通し

150億円 (対前年度+92億円)

<参考> 剰余金の配当等の決定に関する方針

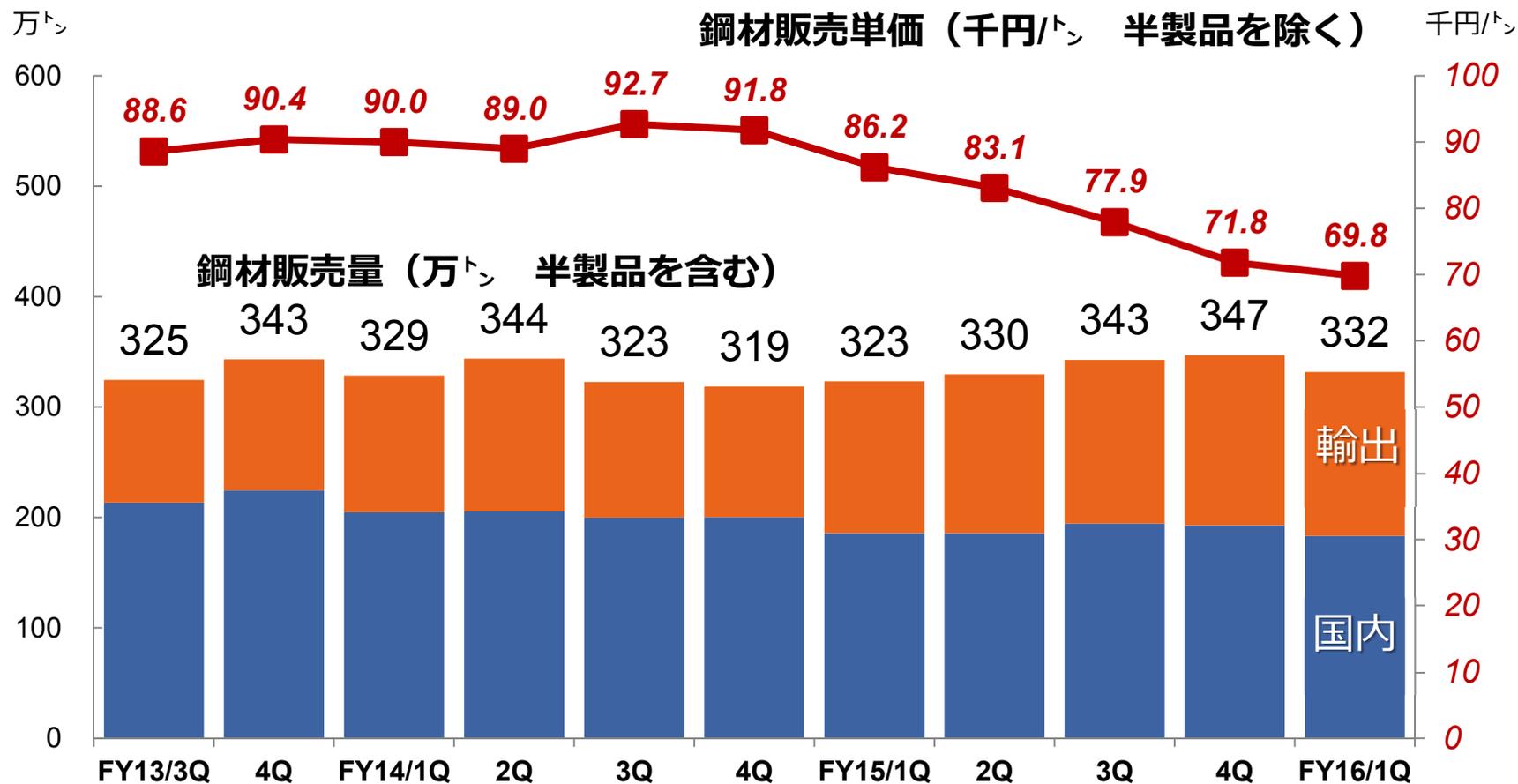
当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして考え、財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向25%~30%を目安に業績に応じた配当を行うことを基本方針といたします。

2.参考資料

四半期別売上高・経常利益推移

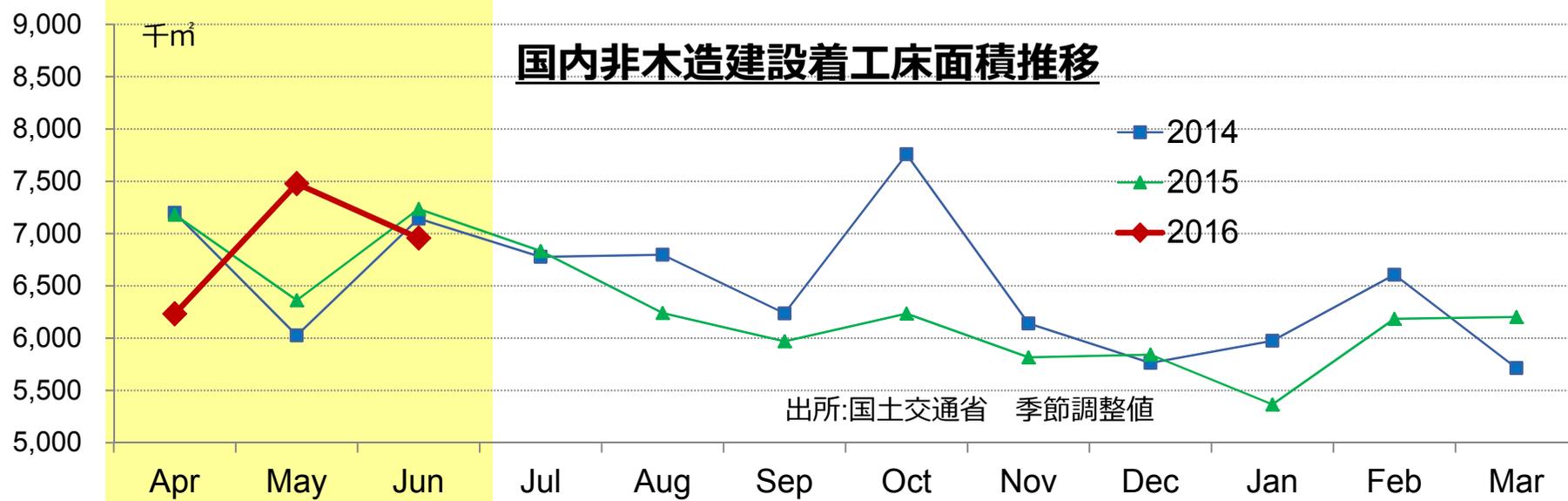
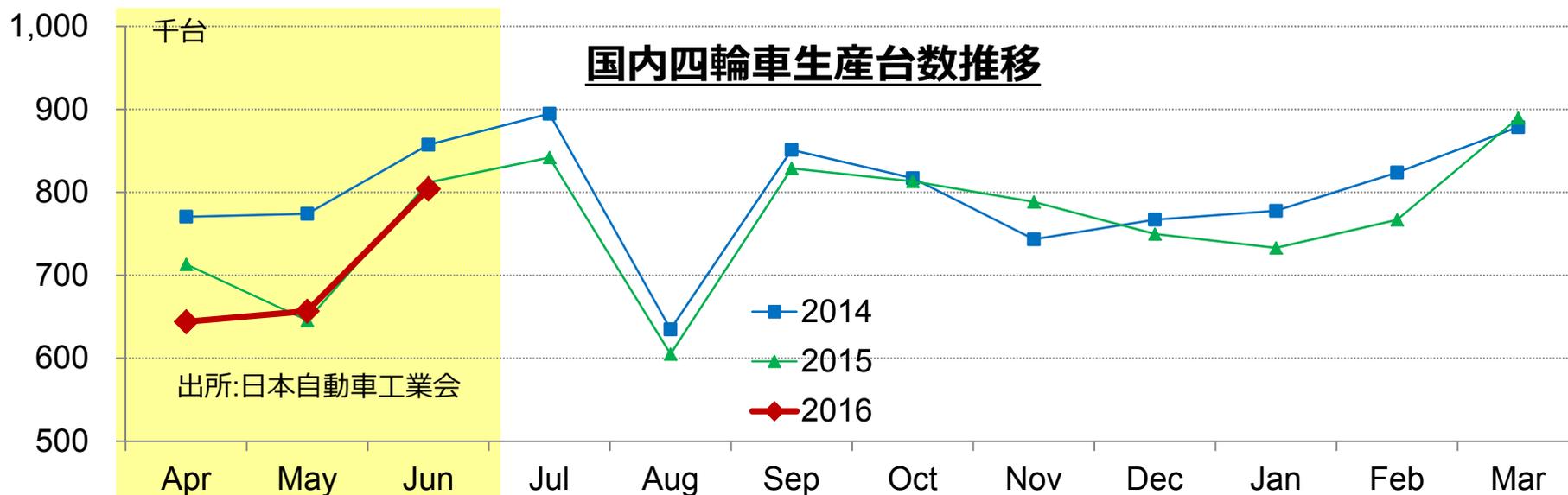
億円	FY2014					FY2015					FY2016
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q
鉄鋼	3,962	4,262	4,286	4,286	16,796	3,853	3,973	3,654	3,629	15,111	3,230
産機仟万	207	222	259	236	924	235	259	205	232	932	214
繊維	417	425	454	484	1,781	390	429	467	473	1,761	373
食糧	375	396	413	343	1,529	378	386	380	344	1,490	363
その他	3	3	2	3	12	3	6	0	3	13	3
売上高計	4,966	5,309	5,415	5,353	21,046	4,860	5,056	4,708	4,682	19,308	4,185
鉄鋼	42	52	54	57	206	54	44	38	46	184	38
産機仟万	5	3	11	11	31	19	7	4	1	32	7
繊維	11	1	3	20	36	7	5	10	19	43	16
食糧	9	7	8	4	29	7	6	8	6	28	9
消去他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
経常利益計	69	65	77	94	305	88	65	62	74	290	72

鉄鋼部門（単独） 鋼材販売量と単価の推移



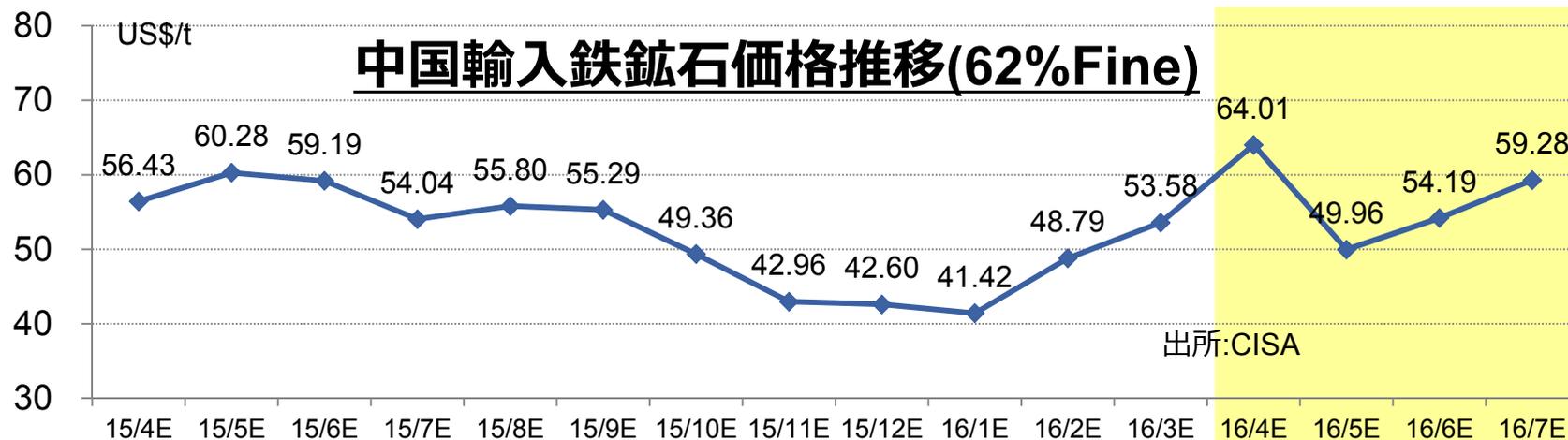
出所：当社調べ

国内需要産業の動向



中国内市況

中国輸入鉄鉱石価格推移(62%Fine)



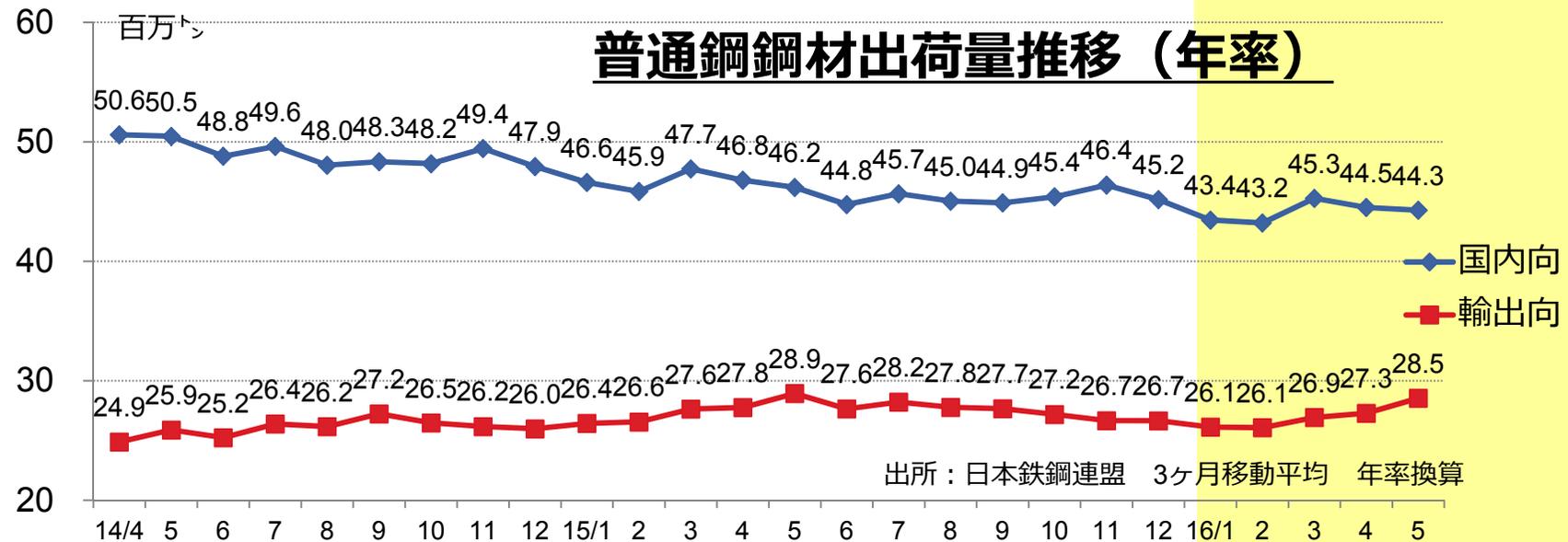
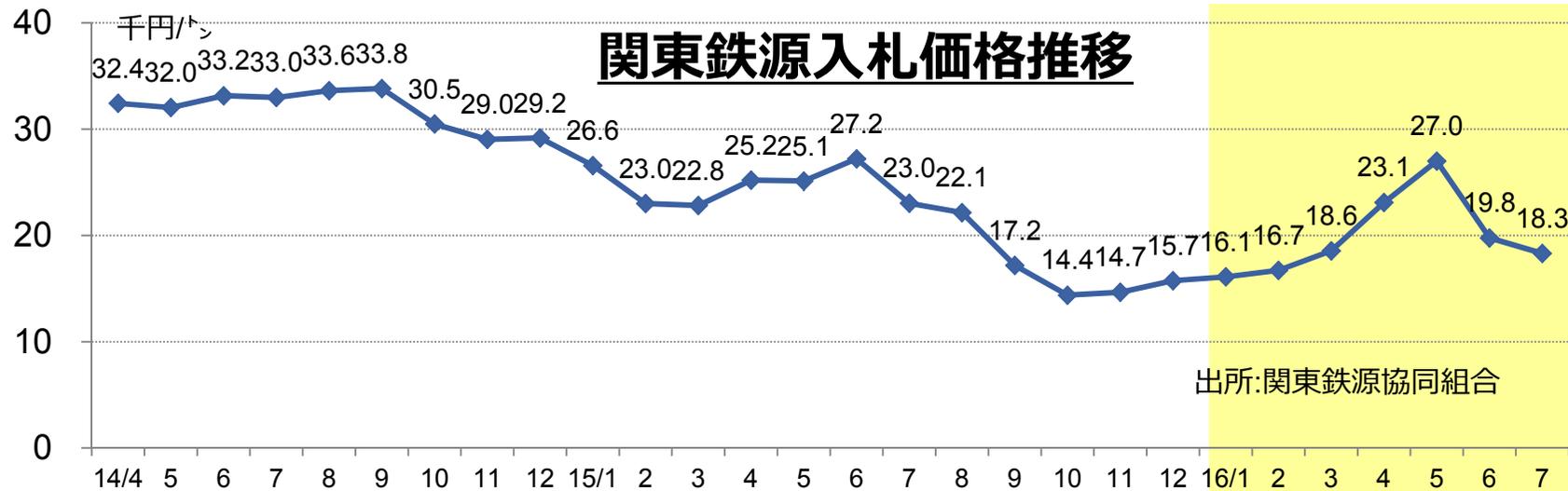
中国HRC市中価格推移(増値税込)



中国粗鋼生産 (日産ベース) 推移

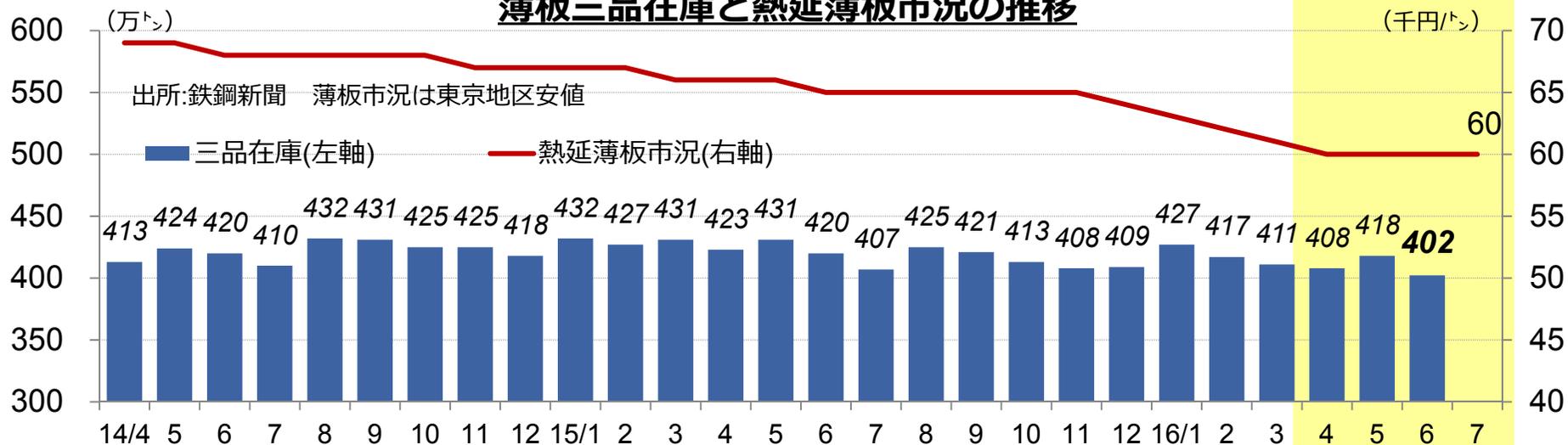


国内鋼材関係データ

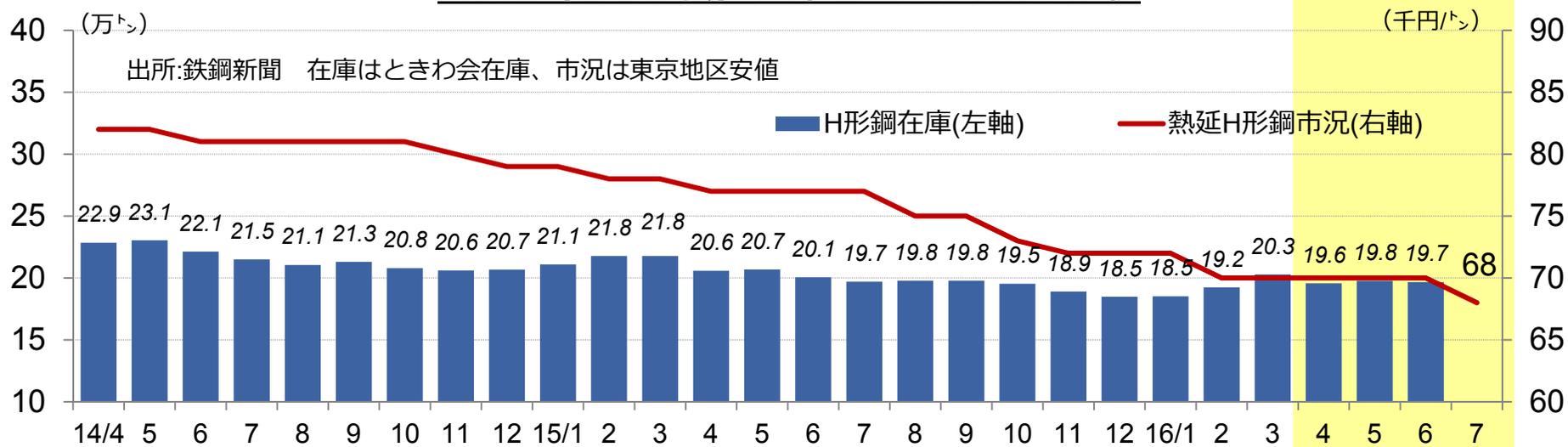


国内鋼材市況の推移

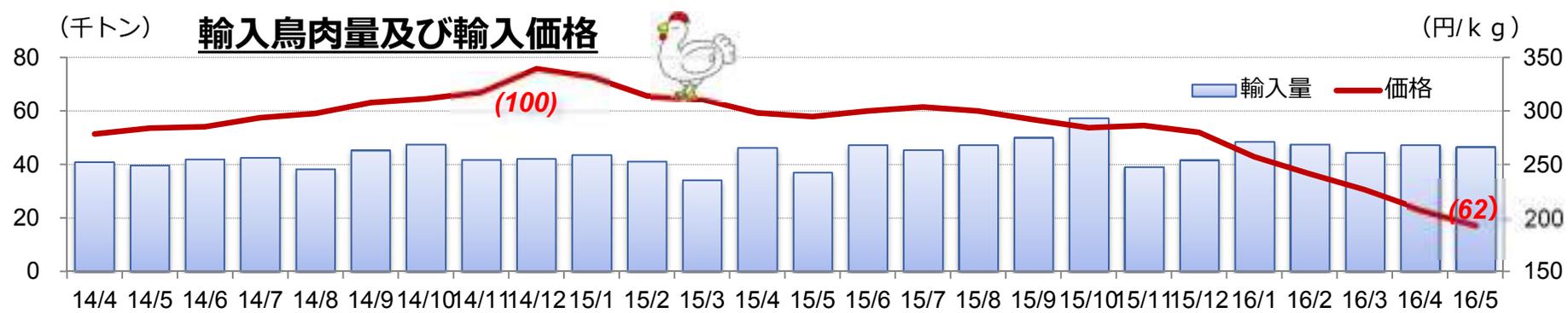
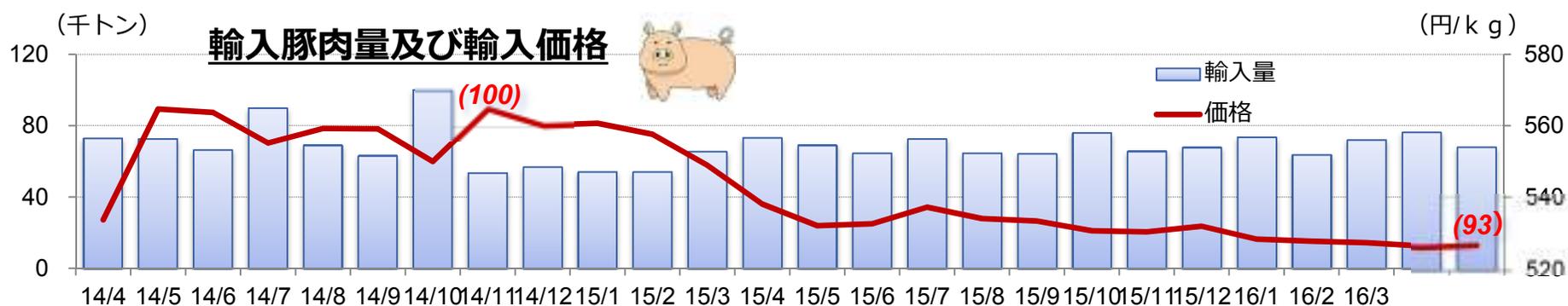
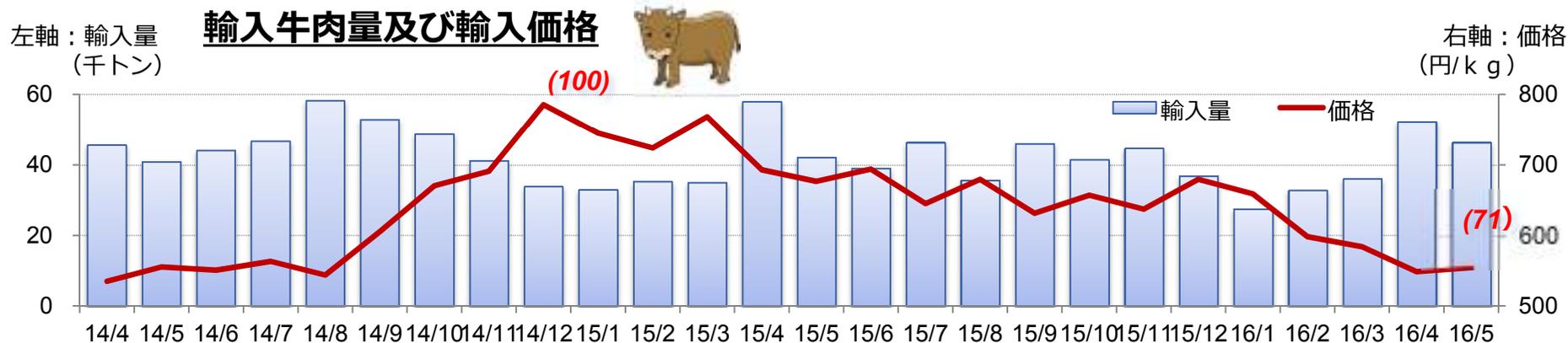
薄板三品在庫と熱延薄板市況の推移



H形鋼（ときわ会）在庫とH形鋼市況の推移



輸入食肉市況の推移



()内は直近の最高値を100とした指数

日鉄住金物産株式会社企業理念

1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す
高い志を持った企業グループであり続けます。
2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



日鉄住金物産株式会社

NIPPON STEEL & SUMIKIN BUSSAN CORPORATION